

## 2020年度第5回理学系研究科・理学部環境安全管理室会議 議事要旨(案)

日時:2020年9月29日(水) 10時30分～

場所:オンライン

出席者:大越、吉田、井上、廣瀬、種子田、鳥居、酒井、八幡、左近、比屋根、小林、半澤、戸澤、櫻井、眞田、難波、赤崎、奥山、宗像、遠藤

### 議題

I. 第4回理学系研究科・理学部環境安全管理室会議議事要旨(案) 確認 <別紙1>  
前回の部局室会議の議事要旨について確認が行われ、承認された。

II. 2020年度第6回環境安全管理室等会議報告(9月14日 zoom 開催)  
1. 事故・災害報告について <別紙2・3>  
吉田副室長より報告が行われた。  
第6回室等会議で報告があった事故・災害は35件(休業4日以上なし、理学系の事例2件)。  
うち次の事故について紹介し、注意喚起がなされた。

20041H: 外部からリモートでレーザーを入射できる中、ゴーグルをかけずに作業を行った。  
レーザーシャッターを閉じた作業中、他者がリモートで開けようとしていたヒヤリハットの事例。ゴーグルの着用の徹底と、リモートとは別の防護を行うことが提案された。

20049Nf: 不活性化処理で水素化ナトリウムが発火し、側にあった紙タオルに引火した。  
ただちに消化砂で消火したが、想定より反応が激しくなったこと、近くに引火物があったことが原因とみられ、教育と整理整頓の徹底が重要と考えられる。

20051M: 【理・化学専攻】 反応溶液にブロモ酢酸を加えるときに手にその溶液が付着した。  
保護手袋を着用しておらず、痛みで付着に気づき後日皮膚科を受診した。保護手袋の着用と、試薬の特性・危険性を理解しておくように指導を徹底してほしい。

20052F: 【理・臨海】 ロックを掛け忘れ、ミクロトームの刃で指を切った。  
ミクロトームを用いてサンプルの組織切片を作成中、ロックをかけず試料を交換しようとし、指を切創した。ロックのかけ忘れに加え、安全装置も未使用であり、新しく機器を使用する人への使い方の教育をお願いしたい。

20054F: 敷地内造林地の下刈り作業中蜂に刺される。  
刺された後、持参していたポイズンリムーバーで独の吸引を行い、抗ヒスタミン軟膏を塗布し、30分ほど安静にしていた。対応の好事例。

酒井室員より、前回議題となったレーザー講習会に参加した旨、報告があり、レーザーを使う研究室では積極的に参加をしてほしいと呼びかけがあった。

以下2～11について環境安全管理室 井上主任より報告が行われた。

2. 安全衛生管理業務月報について <資料3>

8月分のうち、当部局で実施されたものは以下の通り。

- ・作業環境管理実施状況:放射線測定 線量当量率71回、放射性物質濃度17回
- ・職場巡視実施状況:7月30日、8月6日、8月20日、8月21日  
76ページ「一般試薬の棚に劇物が入っていた」指摘事項が紹介され、理学系でも頻発している事例であることから、薬物の管理の徹底について、依頼がなされた。

3. 各地区安全衛生委員会議事要旨について <資料 4>  
他事業場安全衛生委員会の議事要旨について、参考まで。
4. 令和2年度「防災週間」及び「津波防災の日」について(依頼) <資料 5>  
文部科学省より、防災週間(8/30-9/5)と津波防災の日(10/24-11/8)にあたり、意識の高揚、知識の普及、防災体制の整備に努めてほしいとの依頼があった。
5. コロナ禍における避難行動及び防災訓練の検討について(依頼) <資料 6>  
9/1に臨時防災懇談会を実施し、本件について各部局より意見を収集し、最終版としての報告である。感染症拡大防止に留意した防災訓練の依頼であり、実施後また意見を願いたい。  
室員より、一般の人が避難する可能性がある緊急避難場所(弥生キャンパス野球場)の感染症対策について質問があり、本部に確認することとなった。
6. 令和2年度放射線安全推進講演会の開催について(通知) <資料 7>  
本件についてはすでに放射線管理室に連絡済である。
7. 麻薬・覚醒剤・覚醒剤原料・大麻研究者の手続き及び提出について(依頼) <資料 8>  
例年、法律上手続きが必要で、該当する研究者(理学系では1名)には直接依頼済みである。
8. 令和2年度以降の水銀の貯蔵等に関する集計について(依頼) <資料 9>  
UTCIMSの稼働により、各研究室に調査を依頼する必要はなくなったが、UTCIMSにて入庫、使用、移動(小分け含む)、譲渡譲受などの記録の入力を徹底するように願いたい。追って当室より全専攻に依頼する予定である。
9. 医薬品医療機器等法指定薬物の追加について(通知) <資料 10>  
法律が改正され、指定薬物の追加があった。9月3日時点で、本学にて本物質の保有は報告されていない。
10. その他
- ① 東京大学化学物質・高圧ガス管理システム(UTCIMS) 相談会の開催について <資料 11>  
UTCIMSについて部局管理者からの質問に答える形での相談会が9/14に実施された。また、10/1には、各研究室、教職員、学生からの質問に答える相談会が実施される。  
室員よりUTCIMSからUTCIMSへの薬品の移行はどうなったのか質問があり、当室より専攻事務室経由で研究室に連絡をしている内容が説明されたが、改めて情報共有が十分にされていないことが明らかになった。大越室長より、UTCIMSの入庫データと比較をした上で、年度内にはもれなく登録ができるように、改めて入庫依頼の通知を出す必要があると提案があった。
- ② 総長パトロール実施報告  
9月8日に総合文化研究科、教養学部を対象に総長パトロールが実施されたと報告があった。詳細は来月議題とする。

### Ⅲ. 学部内報告および審議事項

1. 事故・災害報告について <別紙 4>  
前会議以降、当部局で発生しⅡに未記載の事故について吉田副室長より報告がなされた。

20080H:【化学専攻】マイクロシリンジでトリフルオロメタンスルホン酸銀/重メタノールを測り取っていた際に、飛沫が少しずれていた保護メガネ上部に飛散した。

念のため目を流水で10分間洗い、眼科も受診した。ドラフトの扉で顔と隔てることや、マスクとの併用が難しい場合としてフェイスマスクを用意しておくことも提案された。

## 2. 産業医巡視について

吉田副室長より、前回会議以降、当部局で実施された産業医巡視(8/6(木)理学部2号館地階、8/20(木)理学部1号館中央棟3階、西棟3階、東棟B1・B2階・図書、8/21(金)臨海実験所、9/3(木)理学部2号館1・3・4階、9/4(金)天文学教育研究センター、9/11(金)日光植物園))について、昨年度の指摘事項のうち改善がなされていない点及び新たに指摘された点についてスライドにて報告が行われた。

## 3. 2020年度理学系研究科長パトロール実施報告

9/16に理学部2号館2階を対象に研究科長パトロールが実施され、研究科長からは建物の老朽化についてコメントがあったこと、産業医からは水回りのテーブルタップ等の安全対策について指摘があったことが、吉田副室長より報告された。10月の教授会で報告を行う。

## 4. 野外における教育研究活動安全衛生管理計画書一覧(8月提出分) <別紙5>

8月に提出された「安全衛生管理計画」(野外活動計画)について、井上主任より報告された。一覧に、参加者の人数を本学教職員、学生、その他に分けて記載する欄が追加された。

## 5. 本郷消防署立入査察実施報告

8月～9月の5日間で実施された本郷消防署予防課による立入検査について、吉田副室長より報告が行われた。実地検査と書類検査があり、当日指摘された、スプリンクラーの散水障害、火災報知器の未設置、非常口が開かないこと等、スライドにて説明された。10月の教授会で報告を行う。

## 6. 2020年度理学系研究科防災訓練について <別紙6>

井上主任より、今年度の防災訓練は、感染症対策のため、避難する者を限定したこと、9/16の教授会で審議を行ったこと報告があり、配布予定の書類(概要、「進行表」、「事前準備・当日注意事項」、2時限講義担当教員向け依頼、「机上訓練マニュアル」、「安否確認サービス利用マニュアル」)について説明があった。室員より、今年度、Aセメスターの時間割変更があり、訓練開始時間に2時限が終わっていること指摘があり、学務課に確認の上通知を見直すこととなった。

## 7. 2020年度(上期)廃棄試薬一斉回収について

当部局では年に2回(上期・下期)廃棄試薬の回収を実施しており、9/28の上期の回収では、6研究室・合計74本の申請があった旨、吉田副室長より説明がなされた。残る下期は来年となり、年度末に向けて試薬の整理をお願いするよう依頼がなされた。

## 8. 2020年度局所排気装置一斉点検について

排気装置の一斉点検を、12月上旬に実施し、通知が10/6、締切が10/27である旨、吉田副室長より案内があった。

## 9. その他 特になし。

次回(2020年度第6回)環境安全管理室会議は、日程調整をアンケートで行い、決定する。

※ 全学環境安全管理室等会議は、2020年10月12日(月)